

みえ森と緑の県民税関連データ管理システム導入業務委託仕様書

1 目的

三重県では平成26年4月1日から「みえ森と緑の県民税」を導入し、「災害に強い森林づくり」・「県民全体で森林を支える社会づくり」の基本方針に沿って県及び市町は各種施策を展開していくこととしている。

そこで「みえ森と緑の県民税」を活用した県が行う県営事業（流木の発生や土砂の流出を抑制する森林の整備等）及び市町が行う市町交付金事業（荒廃した里山等の森林整備、公共建築物の県産材による木造・木質化等）において、『みえ森と緑の県民税第三者評価委員会（仮称）』が事業の評価・検証を行い、事業内容を広く県民に周知するため、事業実績等（地図データ、台帳データ、写真データ、測量データ等）を一元的に管理できるGISシステム（以下「本システム」という。）を導入する。

2 委託業務名

みえ森と緑の県民税関連データ管理システム導入業務委託（以下「本業務委託」という。）

3 委託期間

- (1) 委託期間 契約の日から平成27年3月31日まで
- (2) システム納入期限 平成26年11月28日

4 用語定義

本仕様書における用語の定義は、下記のとおりとする。

1	GIS	Geographic Information System の略称。地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間情報）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にするシステム。
2	Shapefile 形式	米国 ESRI 社が考案した空間情報を複数のシステム間で交換する為のデータフォーマット。拡張子が、*.shp（図形データ本体）、*.dbf（属性情報）、*.shx（図形データのインデックスファイル）、の3ファイルで構成される。
3	CSV	カンマ区切りのテキストデータ及びテキストファイル。
4	画地 SIMA	一般社団法人日本測量機器工業会が規格を決めた測量データ交換の為のデータフォーマットのうち画地を扱う為のフォーマットの呼称。正式には測量データ共通フォーマット SIMA と呼ぶ。構成座標リストと画地毎の結線情報で構成される。
5	GARMIN[BaseCamp]	GARMIN 社が提供する GPS データ管理ソフトの製品名。
6	GPX	GPS eXchange Format の略。GPS 装置や GPS ソフトウェアなど、アプリケーション間で GPS のデータをやりとりするためのデータフォーマットの呼称。GPX は、XML Schema ベースでデザインされており、ウェイポイントや軌跡、ルートなどが保存されている。
7	ライン	2点で構成される線分。
8	ポリライン	複数点で構成される連続線。
9	ポリゴン	3点以上で構成される閉図形。
10	ウェイポイント	GPS 用語で目標ポイントの事。
11	ルート	GPS 用語で GPS ログデータの事。
12	トラック	GPS 用語でウェイポイントを繋いだラインの事。
13	シンボル	空間情報にポイント（点）を表現する場合に使用する印。シンボルには拡大縮小しても表現上の大きさが変わらない表示方法と、拡大・縮小率に従って表現上の大きさが変わる表現方法がある。

14	タブレット型端末	PC やモバイル端末のうち、タッチインターフェースを搭載した液晶ディスプレイを主な入出力インターフェースとする、板状の、持ち運び可能なコンピュータの総称。
15	Exif	位置情報を含む画像ファイル。画像に位置情報と撮影方向が含まれる。
16	レイヤ	図形要素を複数の層に分けて作図する際の層の事。

5 業務内容

- (1) 本システムの導入業務の内容及び数量は、次のとおりとする。
 - ア) ソフトウェア整備 1 式
 - イ) データ整備 1 式
- (2) 本業務委託により、本システムに登録される地図及び属性情報は以下のとおりとする。
 - ア) 地形図データ登録（三重県共有デジタル地図）
 - イ) 森林計画図データ登録
 - ウ) 森林簿データ登録
- (3) 三重県（以下「甲」という。）は、受注者（以下「乙」という。）がデータ変換・データ構築を実施するにあたり、以下の資料を貸与するものとする。
 - ア) 三重県共有デジタル地図データ（DM データファイル）
 - イ) 森林計画図データ（データは Shapefile 形式）
 - ウ) 森林簿データ（CSV 形式）
- (4) 本システムが扱う各種データの範囲は、三重県全域とする。

6 ソフトウェア整備

本システムについては、以下の基本機能を有するものとする。

- (1) システムの動作環境

本システムは、Windows7®の OS（32 ビット版）及び Microsoft Excel®2010（32 ビット版）において、快適な動作を実現でき、実務に対応できるシステムであること。
- (2) システムのプラットフォーム

継続的な運用に資する為に、システムのデータベースを Microsoft Excel®2010 とし、Microsoft Excel®をデータソースとするだけではなく、Microsoft Excel®での操作と本システムでの操作がシームレスに相互反映するシステムであること。
- (3) 空間情報の表示機能
 - ア) 三重県共有デジタル地図の地形図を表示できること。
 - イ) 三重県が所有する森林簿データを取り込んで、森林情報を表示できること。また、属性項目で色分けができること。
 - ウ) 取り込んだ Shapefile 形式を自由に着色表示できること。
 - エ) 地図上の小班をマウスで選択することにより、小班に登録されている森林情報を表示できること。
 - オ) ゾーニング情報を表示できること。また、ゾーニング情報を小班ごとに着色表示できること。
 - カ) 登録されている複数のレイヤを重ね合わせ及び表示・非表示ができること。
 - キ) タブレット型端末を使って現場にて作業ができるオプションがあること。
 - ク) 指定した領域で 3 次元表示が可能なオプションがあること。
 - ケ) Exif を取り込んで Exif の位置・撮影方向を空間情報上に表現できること。また、取り込んだ Exif を指定したポリゴンに外部ファイルとして登録できること。
- (4) 空間情報の検索機能
 - ア) 小班・字・地番で検索できること。
 - イ) 所有者をカナ氏名で絞込検索ができること。
 - ウ) 検索結果は CSV 形式の表でデータ出力できること。

エ) その他、ユーザーの要望に合わせて検索項目をカスタマイズできること。

(5) データ入出力機能

ア) 森林簿を県の様式で CSV 形式にて入出力できること。

イ) 測量（コンパス）データを任意の CSV 形式にて入出力できること。また、取り込み時に、磁北と真北の相違量の補正計算ができること。

ウ) Shapefile 形式を直接読み込む機能があること。

エ) 図形（森林計画図）データ及び属性情報は Shapefile 形式に出力できること。

オ) 任意に選択した範囲の図形（森林計画図）データ及び属性情報を出力できること。

カ) 画地 SIMA 形式を直接読み込む機能があること。

キ) GPX 形式（GARMIN[BaseCamp]）を直接読み込む機能があること。

（ウェイポイント・ルート・トラックをデータ毎に別々に取り込むことが可能であること。

また、座標形式や測地系においても選択指定が可能であること。）

ク) Exif（位置情報付き画像）を取り込む事ができること。

(6) 計測機能

ア) 画面上の任意の距離や面積、座標の計測表示ができること。

(7) 作図機能

ア) 任意のライン、ポリライン、ポリゴン、円、文字、シンボル、イメージを任意のレイヤに作図できること。

イ) ライン、ポリライン、ポリゴン、円、文字、シンボル、イメージ（イメージの場合は配置位置、大きさ）をマウス操作で編集できること。

ウ) ライン、ポリライン、ポリゴン、円、文字、シンボルの図形属性（レイヤ、表現方法、線種、塗り方等）を複数要素一括で編集できること。

エ) ライン、ポリライン、ポリゴン、円、文字、シンボル、イメージ（イメージの場合は配置位置）の幾何情報（構成点座標、中心点座標等）を数値入力で編集できること。

オ) ポリゴンの分割・結合がマウス操作で簡単にできること。

カ) マウスでポリゴンの一部を画面で確認しながら変更できること。

キ) シンボルを任意の位置に任意の角度で作図できること。

(8) 印刷機能

ア) 表示されている地図等をプリンタで印刷することができること。また、設定した印刷範囲を保存できること。

イ) 図面の縮尺、用紙の大きさを自由に設定できること。

ウ) 印刷プレビューが表示できること。

エ) 表示中の地図等を画像ファイルとして保存できること。

オ) タイトル・備考・凡例・スケールバー・方位記号等を地図と共に、印刷できること。

カ) 印刷範囲、印刷条件を設定して図枠の自動割り付けを行えること。

キ) 自動割り付け結果の図枠単位で印刷対象とする・しないの設定ができること。自動割り付け結果を保存して再利用できること。

ク) 自動割り付け後の印刷イメージに任意のテキストを配置できること。配置した文字列を割り付けした全図面に反映するか指定できること。

ケ) 凡例、任意の文字列を追加して印刷できること。

(9) データ更新機能等

ア) 森林簿・森林計画図の更新、三重県共有デジタル地図の更新ができること。

イ) 各種データの統合作業が CSV 形式・Shapefile 形式で入力し、更新できること。

ウ) ユーザーにおいて、レイヤの追加及び項目別の色分けができること。

エ) 森林簿・森林計画図の情報を県の確定データ（基本データ）とは別にレイヤを作成して修正登録できること。その際、基本データは残すこと。

オ) 任意のデータ項目の追加、削除、データ属性の変更等を Microsoft Excel®を使用して処理できること。

7 データ整備

- (1) 本システムに係るデータ整備は、5 (3) の貸与資料等を基に、次のとおり整備するものとする。
 - ア) 地形図（三重県共有デジタル地図）の登録 1 式
 - イ) 森林計画図の基本データ編集・登録・整合検査 1 式
- (2) 乙は、甲が貸与する三重県共有デジタル地図データを基に、本システム所定の背景地形図に適合するデータ編集を行った後、本システムへ登録を行うものとする。
- (3) 乙は、甲が貸与する各データを基に、本システム所定のデータベース構造及び設定ファイルに適合するよう次のデータ編集を行った後、本システムへ登録を行うものとする。
 - ア) 林班及び準林班の現状ポリラインデータからポリゴン生成化作業を行い、属性データとの整合作業を行う。
 - イ) 小班データについて図形データ（ポリゴンデータ）及び属性データとの整合作業を行う。
 - ウ) 登録したデータについて対応状況の整合検査を実施する。検査において不備または不具合が生じた場合は、甲との協議の上、必要な補備作業を行う。
 - エ) 貸与された資料に不明箇所が認められる場合、甲に報告してその指示を受ける。

8 成果品等

- (1) 本作業におけるデータ作成の成果品や取りまとめは以下のとおりとする。
 - ア) 森林 GIS システム
 - ・ソフトウェア（ネットワーク版） 2 本（ライセンス本数が同時アクセス可能）
 - イ) 森林 GIS システムデータ 1 式
 - ・地形図データ
 - ・森林計画図データ
 - ・森林簿データ
 - ウ) 付帯成果
 - ・取扱説明書
 - エ) その他
 - ・打合せ記録等
 - ・報告書
- (2) 乙は、システムを納入後、速やかに甲に対し操作説明会を 1 回行うものとする。説明会の開催日程及び場所については、甲及び乙が協議して決定するものとする。
- (3) 乙は、システムを納入後、前項の操作説明会のほかバグフィックス及び甲からの操作に関する FAQ を行うものとする。

9 不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置

- (1) 受注者が契約の履行にあたって暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不当介入を受けたときは、次の義務を負うものとする。
 - ア) 断固として不当介入を拒否すること。
 - イ) 警察に通報するとともに捜査上必要な協力をする。
 - ウ) 発注所属に報告すること。
 - エ) 契約の履行において、暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、発注所属と協議を行うこと。
- (2) 契約締結権者は、受注者が (1) イ又はウの義務を怠ったときは、「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第 7 条の規定により「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止等の措置を講じる。 (1) 本作業におけるデータ作成の成果品や取りまとめは以下のとおりとする。